

## 2020年度 日本工学院八王子専門学校

## ゲームクリエイター科 ゲームプランナーコース

## ゲームプロジェクト1

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	吉富賢介	他		実務経験	有	職種	ゲームプランナー				

## 授業概要

コンテスト応募などを鑑みたプロジェクトチームを結成し、ゲーム制作を行います。

## 到達目標

各自の担当部分を完成させ、チームで1本のゲーム作品を完成させることが目標。  
完成した作品は各自の就職作品の作品集（ポートフォリオ）に加える。  
完成度によっては、「日本ゲーム大賞アマチュア部門」「U-22プログラミングコンテスト」等のコンテストへの参加も検討する。

## 授業方法

各チームごとにチーム制作の作業を行う。  
コンテストのスケジュールに伴い、前年度2月から企画スタートするチーム、4月からスタートするチームに分かれる。定期的に、企画チェック、α版チェック、β版チェック、ファイナル版チェックを実施、教員が評価を行う。  
また、チームごとに、企画、プログラム、CGの担当教員をつけ、日々、企画・技術指導、進捗管理を行う。

## 成績評価方法

試験・課題：75% チームで制作した作品の完成度、スケジュールの達成度で評価  
平常点：25% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

## 履修上の注意

チームでの円滑な作業を実現するため、欠席・遅刻は厳禁である。  
共同作業となるため、コミュニケーションは欠かせないが、不要な私語、座席移動は厳禁とする。  
学校から機材を借りる場合は必ず、教員もしくは教育補助員の許可を得ること。  
ネットワークの使用は制作に必要な研究、素材収集の用途に限定する。

## 教科書教材

各自のノートPCで作業、オリエンテーションで概要資料配布。

回数	授業計画
第1回	2月から継続している「ゲーム大賞」を目標とした班はβ版チェックを通過させる。
第2回	4月から継続している「U-22プログラミングコンテスト」班はαチェックを通過させる。
第3回	「ゲーム大賞」向け作品の最終チェックを通過させる。応募資料を完成させる。

## ゲームプロジェクト1

第4回	「ゲーム大賞」向け作品のデバッグ作業、応募作業を完了させる。
第5回	「U-22」向け作品の制作を続ける。「ゲーム大賞」班も「U-22」に向けて追加仕様を確定させる。
第6回	「U-22」向け作品の制作を続ける。担当教員は巡回チェックを行う。
第7回	「U-22」向け作品のβチェックを通過させる。
第8回	「U-22」向け作品のファイナル版の制作。修正、ブラッシュアップ項目の確定。
第9回	「U-22」向け作品のファイナル版の制作（修正、ブラッシュアップ）を続ける。
第10回	「U-22」向け作品のファイナル版の制作（修正、ブラッシュアップ）を続ける。
第11回	「U-22」向け作品の最終チェックを通過させる。応募資料を完成させる。
第12回	「U-22」向け作品のデバッグ作業、応募作業を完了させる。